『JPA セーフティートレーニング 2008』
～本物のセーフティートレーニングを是非この機会に体感してください。～

日本パラグライダー協会では昨年好評を得たセーフティートレーニングを今年も開催します。トレーニングでは、フライト実技を重ねるだけではなく、フライトを解析することで総合的な知識、技術を身につけていきます。今年もこのトレーニングのために、フランス NO.1 アクロインストラクターのデビット氏とセッションを重ねてきました。

是非、この機会に参加していただき、正しい知識と技術を身につけていただき、今後のアクティブでセーフティーなフライトにお役立ていただければと思います。今回も扇澤 郁を中心に只野 正一郎、岡田 直久の 3 名が講師を担当します。

主催　　日本パラグライダー協会

協力　　神崎フライトエリア同好会

開催場所　　京都府舞鶴　神崎フライトエリア

＊10 月は年間を通じて最高のフライトコンディションとなる日が高確率で出現します。

募集人数　　各回とも 20 名　（＊スクール単位での利用もご相談下さい。）

参加費用　　2 日間コース￥25,000-　3 日間コース￥35,000-

（宿泊、食事などは実費を別途ご負担下さい）

（費用には、レスキュー用具一式の貸し出しも含まれます）

参加資格　　1. JPA パイロット技能証所持者～

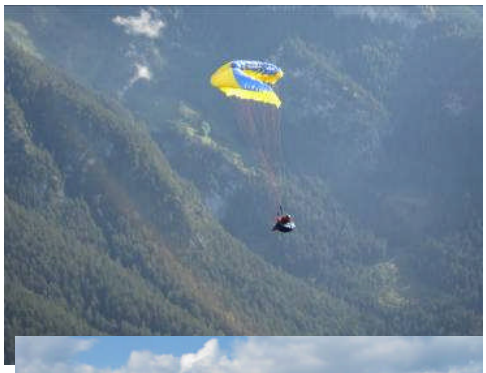
2. JPA パイロット登録が有効なもの。

3. JPA クラブ傷害保険もしくは JPA インストラクター保険に加入しているもの。

参加申し込み　　ＪＰＡホームページより申込。スクールインストラクターの承認が必要です。後日、参加承諾書をお送りします。参加費用は、参加承諾書を受け取りましたら、申し込み期限内にお支払い下さい。

申し込み期限　　10 月 9 日（火）　＊ただし定員になり次第〆切。

＊今回も申込が殺到することが予想されます。先着順となります。



日程　　第 1 回　10/18-19（土、日）の 2 日間

第 2 回　10/21-23（火、水、木）の３日間

第 3 回　10/25-26（土、日）の 2 日間

（初日）　AM8：30 集合　オリエンテーション

終日水上フライトトレーニング

PM15：30 終了

PM19：00～21:00 ビデオによる復習とレクチャー

（２日目）　AM8：00 集合　オリエンテーション

終日水上フライトトレーニング

PM15：00 終了

PM19：00～21:00 ビデオによる復習とレクチャー

講習内容

1. セーフティートレーニング step1.　ドルフィン飛行、テンポ、フロントコラップス、Bストール
2. セーフティートレーニング step.2　フルストール（バック）、スピン
3. セーフティートレーニング step3.　オートローテーション、スパイラル、ウイングオーバー
4. セーフティートレーニング step4.　SAT

講師　　扇澤 郁
　　岡田 直久
　　只野正一郎

持参するもの　　普段使用しているパラグライダー一式、筆記用具。
　　下記の用意を必ずお願いします。

＊ ヘルメットには必ずヘッドセットを取り付けていること。
＊ 小電力無線機（持っていない方には貸出も可能です。数に限りがあります）。
＊ １５０日以内にＪＰＡリガーによってリパックおよびハーネスに収納されたレスキューパラシュート（ログブック必携）。
＊ 以前に使用していたような古いパラグライダーで受講しないこと。

宿泊などのご案内　：講義を行う場所と同じ場所を使用する予定です。詳しくは申込されたみなさんにご連絡いたします。前泊も可能ですので、宿泊ご希望日を申込書に明記してください。ホテル、ビジネスホテルなど宿泊ご希望の方はご自分でご予約をお願いします。

セーフティートレーニングでは・・・

- 緊急事態からの脱出、レスキューパラシュートの開傘よりも、まずは通常のフライトを想定して、パラグライダーを正確そしてより積極的にグライダーをコントロールすることが最大の目的です。
- そして、パラグライダーが自分の許容範囲を超えて動いた場合、どう対処するかを学びます。
- 最終的にどうにもならなかった場合、レスキューパラシュートを使用し安全に降下することを学びます。
- セーフティートレーニングを通して、より自信をもってパラグライダーをコントロールし、パラグライダーの動きを正確に見極めることができればと思います。そのためには継続的に参加することが効果的です。

昨年の模様はこちらでご覧になれます。
http://www.jpa-pg.jp/11event/2007ken/1017kanzaki/report/index.html